

令和6年能登半島地震

液状化被害に関わる家屋復旧対策セミナー

主催：とやま住まい情報ネットワーク

後援：富山県 高岡市 氷見市

申込み締切2月26日(月)

開催日：2024年2月29日(木曜日) 定員180名

13:30～16:30 受付開始13:00～

会場：富山県高岡文化ホール 多目的小ホール

住所：富山県高岡市中川園町13-1

参加費
無料

令和6年能登半島地震におきまして、富山県内でも氷見市・高岡市などでは大規模な液状化現象が発生し、住宅等に甚大な被害が発生しました。専門家の知識・経験を学ぶ機会をつくり、1日でも早く被災された家屋の復旧、今後の地震対策に役立てるよう実務に活用するために、過去の液状化復旧実例を多く紹介いただきます。当日は時間のある限り、会場からの質問・疑問・不明点等を受付いたします。

講師 酒井 盛幸氏 グランダートユニオン代表

『本物の地盤技術を提供し、社会に貢献する』 建設・建築を経て地盤業界へ。建設・建築→基礎→地盤(補強)を最適に提案。建設では公共工事の設計・施工に従事。建築では構造、基礎設計、地盤解析、地盤補強設計に従事しながら、建築・地盤に関わる訴訟案件、講演、著作活動、アプリケーション開発に携わる。現在はグランダートユニオン代表として全国の設計及び地盤コンサル、勉強会、講演会に従事。

講師 岡本 直也氏 曳家岡本 親方

かつて昭和南海大地震からの住宅復興のために興隆した土佐派の曳家技術の正統継承者。現代的な重力とび職から派生した曳家とは異なる繊細さが伝統構法や宮大工からの支持を集める。代表例は川越市うなぎ屋「小川菊」、石巻市雄勝町「モリウミアス」等。東日本大震災時には、浦安市長より招聘され数多くの沈下修正工事を行う。

必要事項をご記入の上、QRコード、E-mail、FAXのいずれかにてお申込みください。

参加申込み

| | | | |
|-------|-----------------------------|-----|--|
| 所属 | 被災者 ・ 一般 ・ 学生 ・ 行政職員 ・ 団体会員 | | |
| 参加者氏名 | ふりがな | 勤務先 | |
| 緊急連絡先 | TEL(携帯電話) | | |
| | E-mail | | |

※当日、沈下修正について各専門家に質問したい事項がありましたら、一緒にお送りください。

お問い合わせ

申込先

公益社団法人 富山県建築士会

TEL : 076-482-4446

FAX : 076-482-4448

E-mail : info@toyama-kenchikushikai.or.jp



申込QRコード

とやま住まい情報ネットワーク

構成団体 一般財団法人 富山県建築住宅センター 公益社団法人 富山県建築士会 一般社団法人 富山県建築士事務所協会
一般社団法人 富山県建設業協会 一般社団法人 富山県優良住宅協会
協力団体 公益社団法人 日本建築家協会北陸支部富山地域会 一般社団法人 富山県建築組合連合会